NEWS RELEASE

2026 年 11 月 25 日（水）5：00 解禁予定

報道関係各位

日本テーマパーク開発株

日本テーマパーク開発グループ 2 社と
栃木県那須町が「災害協定」を締結

日本テーマパーク開発グループの藤和那須リゾートと那須興業が、栃木県那須町と「災害協定」を締結
～避難所の拡充および物資・施設提供等を通じ、地域の防災力強化と安心・安全なまちづくりに貢献～

NPD（日本駐車場開発株式会社）グループの RX（地域変革）を掲げる日本テーマパーク開発株式会社の傘下日本テーマパーク開発株式会社（所在地：東京都千代田区／代表取締役社長：岩本 大二郎）傘下の、那須高原最大級の別荘地「那須ハイランド」、北関東最大級の遊園地「那須ハイランドパーク」、オフィシャルホテル「TOWA ピュアコテージ」を運営する藤和那須リゾート株式会社（所在地：栃木県那須郡那須町／代表取締役社長：五十嵐 弘樹）と、牧場型テーマパーク「那須高原りんどう湖ファミリー牧場」を運営する那須興業株式会社（所在地：栃木県那須郡那須町／代表取締役社長：林 沙紀）の 2 社は、栃木県那須町（町長：平山 幸宏）と、2026 年（令和 8 年）11 月 24 日（火）に災害協定を締結いたしました。



（左から 藤和那須リゾート株式会社 代表取締役社長 五十嵐 弘樹、那須町長 平山 幸宏、那須興業株式会社 代表取締役社長 林 沙紀）

本協定は、地震、風水害、火山災害、原子力災害その他の災害が発生、または発生するおそれがある場合において、那須町が実施する応急対策活動や避難者支援に対し、日本テーマパーク開発グループ 2 社が保有する施設やリソースを活用して支援・協力を行うものです。近年、全国各地で自然災害が激甚化・頻発化するなか、日本有数の観光・リゾート地である那須町においては、地域住民の皆様のみならず、多くの観光客や帰宅困難者に対する迅速かつ安全な避難体制の構築が重要な課題となっています。 当社グループはこれまで「子ども・子育て支援連携協定」などを通じて那須町との官民連携を深めてまいりましたが、この度の災害協定締結により、グループが保有する宿泊施設や広大な敷地・リソースを最大限に活用し、地域の防災力向上と安心・安全なまちづくりに一層貢献してまいります。

■ 締結した協定の概要

1．藤和那須リゾート株式会社：「避難所等としての施設利用に関する協定」

令和元年度に締結した協定により、すでに「TOWA ピュアコテージ」を町の指定避難所として指定しておりますが、今回の協定では、同社が管理・所有する平時は宿泊施設として使用しながら災害時には被災地へ移動して避難所として活用を想定した「トレーラーハウス」やペット連れでも避難できる客室を含む「貸別荘」を避難所として新たに追加し、災害時の受け入れ体制を拡充いたします。

＜主な協定内容＞

- **対象施設**：TOWA ピュアコテージ、トレーラーハウス、貸別荘
- **開設事由**：那須町内での災害発生（またはそのおそれ）による町民等の避難、広域避難を要する大規模災害時の町外からの避難者受け入れ等
- **支援内容**：避難所等としての施設利用の提供（原則 7 日以内・無償提供）、および同社が保管する備蓄食料の避難者への無償提供
-

2．那須興業株式会社：「災害時における支援・協力に関する協定」

「那須高原りんどう湖ファミリー牧場」において、災害発生時における応急対策活動への協力や、避難者・帰宅困難者に対する支援を行います。

＜主な支援・協力事項＞

- (1) 飲用水、食品および飲料食品の提供
- (2) 施設の提供
- (3) 駐車スペースの提供
- (4) 避難行動要支援者の受け入れ（※専門的な介護等が必要な方を除く）
- (5) 交通途絶による帰宅困難者への支援（※通信途絶等の緊急時は町の要請を待たずに支援を実施）
- (6) その他、町と当社が必要と認める支援事項

当社グループは今後も、観光・レジャー事業を通じた地域の魅力向上や関係人口の創出に加え、地域社会と一体となった防災・減災への取り組みを推進してまいります。

■日本テーマパーク開発株式会社について

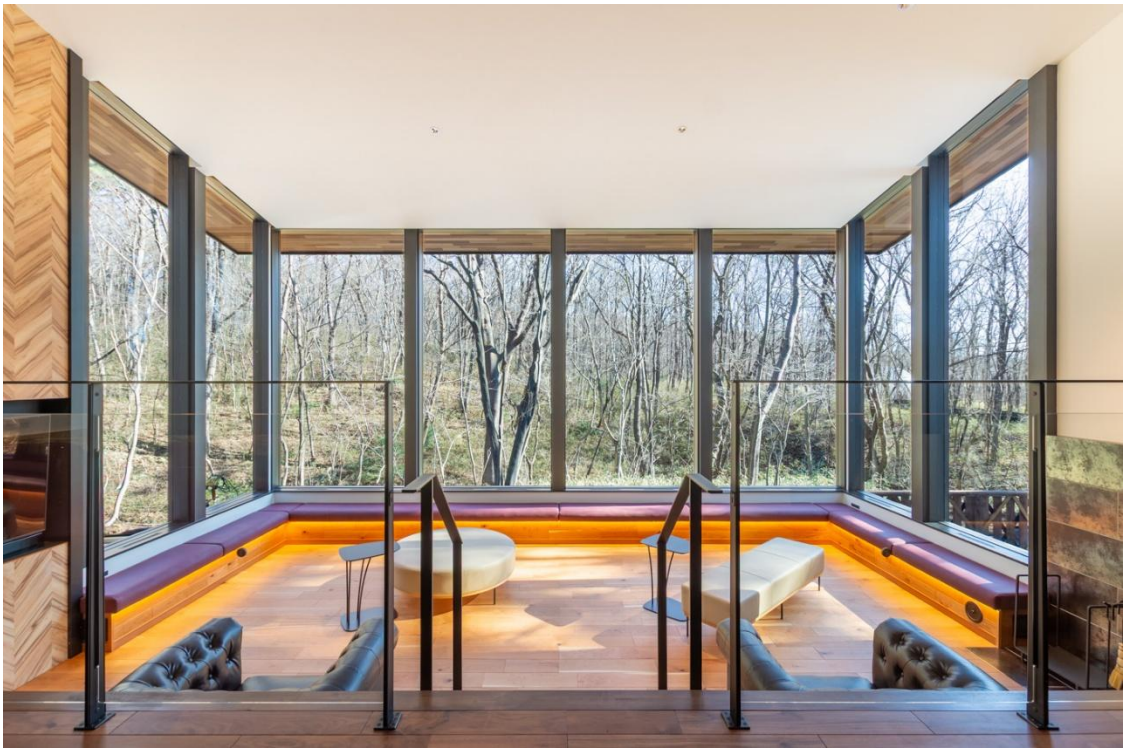
東証プライムに上場している日本駐車場開発グループのもと、地方のテーマパーク、別荘地、宿泊施設などの再生・成長を通じて地域社会に貢献することや、様々な社会問題をビジネスで解決しながら持続可能な社会の実現に取り組む企業です。また、SDG s 活動を積極的に推進しており、グループ会社と連携して保護犬譲渡活動「SOS 活動」、JR 那須塩原駅で開設している育成型「エキナカこども食堂」、小型バイオマス発電機の実装によるエネルギーの地産

地消化推進、21 世紀型社会実現に向けたリビングラボ構想「ナスコンバレー」などの活動を進めています。また、傘下の企業は、藤和那須リゾート株式会社や那須興業株式会社があります。
設立年月：2016 年 5 月
資本金： 10 億 5 千万円
代表者：代表取締役社長 岩本 大二郎
本社：東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号 新丸の内ビルディング
事業内容：地域変革（Regional Transformation）の推進、テーマパークや遊園地、別荘地、宿泊施設、ゴルフ場ならびに付帯施設の運営及び管理、コンサルティング
URL：https://nippon-themepark.co.jp/

■藤和那須リゾート株式会社について
那須高原最大級の広さを有する別荘地「那須ハイランド」（約 800 万㎡、東京ドーム 171 個分）の管理運営、北関東最大級の遊園地「那須ハイランドパーク」、斬新なデザインや非日常の体験ができる貸別荘や透明グランピング「AURA」など多様な客室を提供する「那須ハイランドパークオフィシャルホテル・TOWA ピュアコテージ」、日本最大級の広さがある森の中の空中アスレチック「NOZARU」、自然と一体となれるキャンプ場併設の「FACTLAND」など、多数のレジャー施設、飲食施設を運営しています。

設立年月：1969 年 12 月
資本金：1 億円
代表者名：代表取締役社長 五十嵐 弘樹
本社所在地：栃木県那須郡那須町高久乙 3376
事業内容：別荘事業、遊園地事業、宿泊事業をはじめとする総合リゾート事業
URL：https://www.nasuhai.co.jp/company





■那須興業株式会社について

約 30 万㎡の広大な敷地と外周 2km の湖、自然をいかした牧場型テーマパーク「那須高原りんどう湖ファミリー牧場」を運営しています。アルパカ飼育頭数が日本で最も多く※1（150 頭以上）、「牧場×遊園地」の中に泊まれるというコンセプトのもと、アルパカに囲まれた「アルパカグランピング」や、日本初導入※2の「湖上グランピング」など、多数のユニークな客室や、「りんどう湖ファミリー牧場」の入園無料など多数のお得な特典を展開する「那須りんどう湖ファミリー牧場グランピング&ヴィラ」も運営しています。また、日本にいる乳牛の 0.8%しか存在しない「ジャージー牛」から採れる「ロイヤルジャージー牛乳」から加工した乳製品販売事業も営み、那須ブランドにも認定された「ジャージー飲むヨーグルト」や「ジャージー発酵バター」をはじめとした各種乳製品を販売しています。

設立年月：1964 年 11 月
資本金：1 億円
代表者名：代表取締役社長 林　沙紀
本社所在地：栃木県那須郡那須町大字高久丙字海道上 414 番地 2
事業内容：テーマパーク・観光牧場の経営、乳製品の販売
URL：https://www.rindo.co.jp/

※1（当社調べ/WEB 調査/日本国内のアルパカ飼育施設を対象/2026 年 11 月現在）
※2係留船を湖の上に浮かべることで提供するグランピングは日本初（当社調べ／WEB 調査/日本国内における宿泊施設として／2023 年 6 月調査）



【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】
那須興業株式会社　那須高原りんどう湖ファミリー牧場
〒325-0397 栃木県那須郡那須町高久丙 414-2
広報 / 前田（まえだ）・佐藤（さとう）
E-mail：public-r@rindo.co.jp　TEL:0287-76-3111
< 時間　10:00～16:00 >